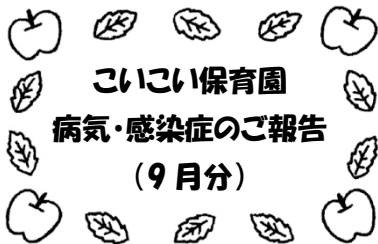


湯川こいこい保育園

10月のほけんだより

夏の暑さもおさまり、日中も過ごしやすい日が増えてきて、だんだん秋らしくなってきましたね。9月は運動会がありました！今年は残念ながら保護者の参加は断念しましたが、子どもたちは元気いっぱい走ったり踊ったりすることができ、とても可愛い姿を見せてくれました。これからは季節の変わり目で、気温の変化により体調を崩しやすくなります。子どもたちも保護者のみなさまも、体調の変化には十分注意してください。



こいこい保育園
病気・感染症のご報告
(9月分)

発熱 4名 ヘルパンギーナ 3名

世界手洗いの日 (10月15日)

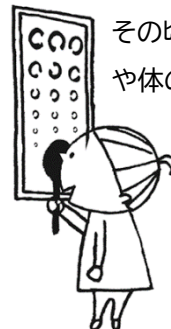
10月15日は「世界手洗いの日」です。世界中の子どもたちに正しい手洗いの仕方を広める活動で、国際衛生年の2008年からはじまりました。合言葉は「手をあらおう。手をつなごう。」



いろんな病気から自分の体を
守るため、おうちでもお父さんや
お母さんと正しい手洗いの確認
をしておきましょう。

目の愛護デー

子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にはほぼ完成するといわれています。



その頃に視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。テレビやスマートフォン、タブレットなどの長時間の使用は避け、自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さまの視力を育ててください。

インフルエンザの予防接種を受けよう

インフルエンザは毎年、冬から初春にかけて流行するといわれています。感染力はとても強く、突然の高熱や全身の倦怠感、寒気、関節痛などが症状としてあらわれます。

インフルエンザに感染すると、こいこい保育園での登園目安は「熱がでた日を0日として数え、次の日から5日を経過していること(ただし、登園日前に3日以上発熱していないこと)」となります。

インフルエンザを予防するためには、手洗いやうがいのほかに予防接種があります。インフルエンザワクチンは、接種して2週間後に効果がではじめ、効果が持続するのは約5ヶ月間です。子どもは基礎免疫が少ないため、2回の予防接種が推奨されていますが、2回目のワクチンを接種するには1回目の接種から3~4週の間隔をあける必要があります。インフルエンザの流行に間に合わせるためには、10~11月のうちに予防接種を受けることが望ましいため、かかりつけの病院に早めに確認し、予約することをおすすめします。

※予防接種を受けられた際は、連絡帳に記載して園の職員までお伝えください。